

公益社団法人松阪青年会議所

2018年度 所信

副理事長 岡本 勇紀

〈所信〉

日本の歴史を紐解くと、新しい時代の扉を開けたのは私達と同じ青年の情熱と行動でした。

かつて敗戦し自信と誇りを失いかけた日本を、再び輝く未来を創造する為、志高き若者たちが青年会議所を立ち上げ、幾度の苦境を乗り越え、社会的使命を全うすべく運動を展開されて参りました。先人たちの絶え間ない努力のおかげで、日本は自信を取り戻し、物質的に豊かな社会となったといえましょう。しかしながら現代社会の問題を挙げると、経済不況、財政不安、高齢化社会、自然災害と様々な問題を抱えています。

このような目まぐるしく変化する時代の中、公益社団法人松阪青年会議所は修練・奉仕・友情という創始から変わらぬ三信条があり、年齢制限ゆえに時代と共に進化し、63年もの間この地域に存在し続ける唯一無二の組織です。

今この時代にJAYCEEとして地域に何が出来るのか。自己の成長には何が必要なのか。真剣に仲間と共に語らい行動する事で、青年会議所の活動・運動に誇りを持つと確信しております。そして、私たちはこの誇りある青年会議所の活動・運動を地域に発信していかなければなりません。青年らしさを忘れず、失敗を恐れず、仲間を信頼し、「共に躍動！おもいを次代へ」というスローガンを実現する為に会員全員で実行していきましょう。

最後になりましたが、本年度、副理事長という大役を仰せつかり、全ての事業に対し会員全員で取り組めるようLOMの士気を高めるとともに、地域の皆様や会員のための運動になるよう精一杯努めさせていただき所存でございますので何卒ご支援、ご協力を宜しくお願い致します。